

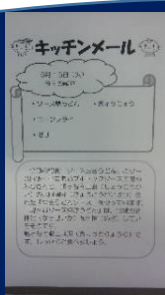
川口市立鳩ヶ谷小学校



心豊かに、
よりよく生きようとする
子どもの育成

教育活動全体を通した道徳教育 全校での取り組み

1・6年生、2・4年生、3・5年生とペア学年で、一緒に遊びます。高学年は低学年に優しく接したり、低学年のことを考えた話や遊びを企画・実行したりし、低学年は高学年の姿を見て、憧れや感謝の気持ちを育んでいきます。



給食メニューに日本の伝統料理や埼玉県や川口市の特産が出た際は、「キッチンメール」で紹介します。



実際に友達や先生からかけられてうれしかった言葉を紙に書き、各クラスで「ぼわぼわの木」として廊下に掲示しています。

鳩ヶ谷小学校150周年を記念して誕生したマスコットキャラクター「ハトバス」を活用した児童会企画の「ハトバスライブ」を実施しています。



道徳科の授業



児童同士の対話の中で、多様な感じ方や考え方に触れることができるように、席の配置を工夫したり、意見交換の時間を十分にとったりしています。



道徳的価値の理解を深め、自分の考え方や感じ方を再認識できるように、役割演技を取り入れた授業づくりを行っています。



道徳的価値について、思考を深められるように、板書の工夫をしています。

学校行事を通して

ベーゴマについてゲストティーチャーを招いて歴史や遊び方を学習するなど、伝統や文化に触れ合える機会を設けています。



1・3・6年生は交通安全教室で、交通ルールや命の大切さを学びます。2学期には防犯教室を全学年行い、命を守る行動や情報社会で相手のこと思いやることの大切さを考えていきます。

小小中連携

鳩ヶ谷中学校区の実践として、学校が異なっても同じ意見を持つ人がいたり、考え方が多様にあったりすることを実感できるように、同じ教材を活用した授業実践や振り返りの共有をします。